

## 大会運営について

—— 運営・編集合同委員会

八月三日、運営・編集合同委員会を本郷学士会館で開催、運営委員へのアンケート（今年度の大会運営について七月に事務局より運営委員の方々にアンケートをお願いしました）回答と、大会報告への申込結果をもとに本年度大会準備につき検討しました。出席者・小池、福武、蓮見、柿崎、川本、吉沢、安原各委員。共通課題をめぐる討論が、昨年度大会では時間不足から十分展開されなかったため、運営委員アンケートでも今回は討論時間を多くすることが要望されており、自由発表申込との関連から、本年度は第一日に自由報告と共通課題報告を行い、第二日は一日全部を共同討論にあてること、なお、司会者を三名とし（現在依頼中のかたを含め）そのうち一名から第二日冒頭に共同討論をめぐる問題提起をお願いすること——などが検討されました。自由報告としては「稲作農業の展開と村落構造——庄内地方一村落の集団栽培を中心に——」（菅野正、田原音和、細谷昂）及び「部落運営の諸形態（仮題）」（蓮見音彦）の二報告、共通課題報告としては中野卓、川本彰会員らの報告が確定しております。なお共通課題の題目は「村落社会研究の方法・Ⅱ——実証的調査研究を通じて」とすることがきまりました。なお未確定の部分もありますので大会プログラムの確定は九月十一日の委員会において行うことになりました。決定次第おしらせ致します。なお共通課題討論の司会には昨年度の司会団からは福武直会員に引続きお願いすることが確定しております。また、司会者団に

新たに柿崎京一会員をお願いし、柿崎会員に第二日目の冒頭共同討論への問題提起をお願いする予定です。  
(事務局)